ひまわり

日農工会報

Vol.80／夏季号

令和6年(2024年)7月1日発行
(年3回7・11・2月発行)

- 第63回従業員功労表彰受賞者一覧
- アグリエボリューション出張報告
- 令和5年 職場における熱中症による死傷災害の発生状況
- 新社長の紹介

ひまわり
日農工会報

令和６年（2024年）７月１日発行　VOL.80／夏季号

CONTENTS

第63回従業員功労表彰受賞者一覧

［製造部門］　10名　……　1
［研究・開発部門］　9名　……　4
［管理・営業部門］　12名　……　6

アグリエボリューション出張報告

日本農業機械工業会　専務理事　田村敏彦　……　11

令和５年　職場における熱中症による死傷災害の発生状況

厚生労働省労働基準局安全衛生部　……　17

熱中症予防のために　……　19

食と健康　……　21

日農工だより　……　22

新社長の紹介

株式会社タカキタ　代表取締役社長　藤澤龍也　氏　……　24

表紙写真：『 赤城神社参道 』
群馬県　森田 清 さん
赤城山麓の赤城神社参道のヤマツツジと
新緑のコントラストが印象的でした。

令和６年度

第 63 回従業員功労表彰受賞者

“合理化の促進、技術の改良開発、販売の促進等
企業発展に著しく寄与した方に贈られる”

注：所属・役職名は、選考日(令和６年３月８日)時点
勤続年数は、令和６年５月１日時点

［製造部門］

原田英明

㈱IHI アグリテック
理事
生産センター副所長
(勤続年数 31.1 年)

【功績の概要】

1993 年に石川島芝浦機械㈱に入社、岡山工場、松本工場を歴任し㈱IHI スターとの統合により 2018 年から千歳本社の営業本部業務・部品部長として就業した。2023 年より理事として生産センター副所長に就任し、生産センター全体の収益改善を目指し業務を行っている。

現在も、農業機械のお客様への供給への視点での調整を多く実施し、世の中へ農業機械の普及に尽力している。

坂本徹也

㈱神崎高級工機製作所
生産部
部長
(勤続年数 30.1 年)

【功績の概要】

入社以来の 20 年間、農業・舶用関連機器製造に於ける品質管理に従事し、油圧機器・トランスミッションの品質向上に寄与した。

特に 2009 年には当時、新しい機構を取り入れたトラクター用油圧トランスミッションの立上げに参画し、部品品質・製造品質の造り込みを行って、商品化へ寄与した。

その後、生産管理部門を経て、現在は工場の製造部門である生産部の部門長を担っている。

前村正和

金子農機㈱
生産部製造課
第 11 グループ主任
(勤続年数 34.2 年)

【功績の概要】

入社以来 34 年間にわたり生産現場に勤務し、現場の改善・創意工夫を重ね現場作業員の指導・育成に貢献。平成 26 年には、一般社団法人埼玉県発明協会よりスポット装置の改良による創意工夫表彰を受賞。

その改善により、経費削減等の功績は多大であった。

松川　卓

キャニコム
価値即納 line
製造部 部長
(勤続年数 18.1 年)

【功績の概要】

入社以来製造として、品質・納期の確保に努め、お客様に安心・安全をお届けする事でキャニコムブランドを広げ、社業の発展に貢献した。また、5 年前から製造部長として内部をまとめ、新工場（演歌の森うきは）では増産体制を確立し、昨年の売上 100

億円達成に大きく貢献した。また、現在は工場改善果敢にチャレンジし、手腕を発揮している。

野代雅弘

㈱タイガーカワシマ
製造部
部長
(勤続年数 47.1 年)

【功績の概要】

製造部組立課に入社後、現場での生産の効率化や品質向上、各課との連携に努める。2010 年より製造部長に就任し、その年より外部コンサルタントと共にトヨタ生産方式を導入し責任者として社内をまとめる。ムダ取り活動で現在でも毎年大きな目標金額を達成して会社の業績向上に貢献している。

田村浩二

㈱太 陽
生産本部 部品製造部
部長
(勤続年数 34.1 年)

【功績の概要】

入社以来多部門に亘って業務を遂行。その経験値と勘所を駆使した将来予測には定評がある。現在は製造部長として優れた統率力を発揮するとともに、部下への気配りも抜かりないことから信頼も厚い。

宮地達也

㈱太 陽
生産本部 E&A 製造部
製造課環境製造係係長
(勤続年数 34.1 年)

【功績の概要】

入社以来製造業務に従事。長年ボイラー関連機器の溶接・組立作業の主担当として実務を推進。当該業務では社内随一の技量を有し、遂行にあたって完成度は極めて高く、責任感も申し分ない。今後は後進の育成にも注力。

五十嵐佳久

ニューデルタ工業㈱
生産部
部長
(勤続年数 40.1 年)

【功績の概要】

1984 年に入社後、生産技術グループに携わり技術向上に努め、製造に係わる技術を高いレベルで取得した。その技術を加工部門及び組立部門の長として社内全体に展開する事で、社業発展に寄与した。また現在は広い知識を活かし生産全体の改善改革に携わり、自部門にとどまらず関係各部門に展開している。

酒井俊男

みのる産業㈱
工場本部
第一製造部部長
(勤続年数 37.1 年)

【功績の概要】

入社以降金型製造の設計製作に携わり、グループの成長発展に大きく貢献。2012 年 4 月より工場本部製造部長として 4 グループを取りまとめた。現在までに 3 次元測定装置や NC ホブ盤・塗装設備の老朽化更新などの生産性向上や生産設備の維持向上に関する補助金申請や導入対応を数多くこなし、会社の発展に多大な貢献を果たしてきた。

現場に対して非常に気配りができ状況把握と課題解決に率先垂範し周囲からも大きな信頼を得ている。

第 63 回従業員功労表彰式

長瀬輝明

㈱山本製作所

製造部

生産企画グループ

(勤続年数 33.7 年)

【功績の概要】

入社以来、電算、生産管理、情報と各グループを歴任し､多くのシステム立ち上げで事務作業の軽減･改善に貢献。特に、生産管理 G ではものづくりの根幹となる ERP システムを立ち上げ、情報 G では営業の販売管理システムの更新など開発の中心となり多くの改善をする事ができた。真面目な性格で何に対しても自分で理解する事を心がけ、現場や事務の方々の信頼も厚く模範となっている。

金子農機㈱ 前村正和さん

キャニコム 松川卓さん

㈱タイガーカワシマ 野代雅弘さん

㈱太陽 田村浩二さん

みのる産業㈱ 酒井俊男さん

㈱山本製作所 長瀬輝明さん

［研究・開発部門］

牧　洋文

㈱IHI アグリテック
理事
開発部長
(勤続年数 32.1 年)

【功績の概要】

1992 年に石川島芝浦機械㈱に入社、主に松本工場にてトラクタの開発設計に従事。㈱IHI スターとの統合により 2018 年から千歳本社開発部に配属となり、現在に至る。豊富な知識と経験を基に、千歳本社では農作業機械、また松本本社では芝草管理機械の設計開発及び新商品の投入において多大な貢献をもたらした。

中野陽二

㈱アテックス
研究開発部
主査
(勤続年数 24.11 年)

【功績の概要】

入社以来、当社商品の制御プログラムの開発に尽力し、数多くの特許取得など社業の発展に多大な貢献をした。特に電動車いすの制御プログラムにおいては、きめ細かな制御を行い、安全性と操作性・居住性を確立した。その他開発商品は、パレタイズロボット、米袋リフタなど。

穴口　忍

有光工業㈱
物流部業務課
係長
(勤続年数 23.5 年)

【功績の概要】

2000 年 3 月 31 日入社 技術部設計管理チームに配属、同年 11 月開発室研究開発課、2014 年 11 月より技術部 AH チームを歴任。

2019 年 11 月からは、AH チーム長として農業機械開発に努力すると共に部下の育成にあたった。

2023 年 11 月より、物流部業務課係長となり部下の育成などに貢献している。

小澤英樹

小橋工業㈱
開発部第 2 設計チーム
チーム長
(勤続年数 24.2 年)

【功績の概要】

入社以来、開発部門に在籍し、高い技術スキルと粘り強く諦めない行動力で、ロータリや代かき機などのヒット商品を開発し、会社の業績に大きく貢献してきた。現在は、第 2 設計チームチーム長として、これまでの自己の経験を活かし、あぜぬり機や草刈機の新商品開発において、開発現場と関係部門の調整に尽力し、業績向上に向けて部門活動の活性化に貢献している。

加賀沢豪紀

㈱ササキコーポレーション
技術開発部試験チーム
担当部長
(勤続年数 35.1 年)

【功績の概要】

入社後、製品開発から販売までの一貫した業務に携わり、各業務に対し高いテクニカルスキルを発揮。1999 年配属の開発部門では、畦塗機の開発を担い、業界初出展のリバース仕様を手掛けるなど当社畦塗機カドヌールの礎を築いた。2011 年からは品質保証部の責任者として 10 年に亘り品質向上に尽力し、現在、技術開発部試験チームにおいて、品質保証部で培った経験を活かして試験・評価を堅実に行い、社業発展に大きく貢献している。

杉山治樹

静岡製機㈱
技術部技術開発課
主幹
(勤続年数 38.1 年)

【功績の概要】

製品開発者として入社後、米の分析機や測定機の開発に長く携わり、現在も社内の第一人者である。近年では穀粒判別器は公の検査機として認定をうけた。また、色彩選別機の性能も随時向上させており、米市場の品質向上に大きく貢献している。

藤長　渉

㈱タカキタ
製造開発本部開発部
G3 グループ長(課長)
(勤続年数 32.1 年)

【功績の概要】

入社以来開発部に勤務し、2012 年開発部 G4 グループ長（専任課長）、2014 年開発部 G4 グループ長（課長）、2020 年開発部 G3 グループ長（課長）に就任し現在に至る。農業機械の開発、品質向上など一貫して当社のものづくりに携わり、社業の発展、部下の指導育成に大いに貢献した。

小林　浩

本田技研工業㈱
電動事業開発本部二輪・PP
電動事業開発統括部電動開発部
チーフエンジニア
(勤続年数 35.1 年)

【功績の概要】

これまで乗用芝刈り機のシステム開発をはじめ、歩行芝刈り機、ロボット芝刈機などの開発に加え、ハイブリッド除雪機開発を担当するなど幅広く農業機械開発に従事した。これらの商品は、安全性・信頼性・商品性において非常に高く評価され、多くのお客様にご使用いただいている。また、これまで培ったお客様視点での商品開発ノウハウを生かし、若手エンジニア育成を図り農業機械の発展に尽力している。

小林堅二

㈱丸山製作所
大型機械事業部
技術部設計課
(勤続年数 38.1 年)

【功績の概要】

入社以来、一貫して設計部門に所属し、製品の設計開発業務に携わってきた。

スピードスプレーヤをメインとし、一貫して、大型機械の設計開発に尽力し、社業の発展に多大な貢献をした。

有光工業㈱ 穴口忍さん

小橋工業㈱ 小澤英樹さん

㈱丸山製作所 小林堅二さん

［管理・営業部門］

浦野寛也

アグリテクノサーチ㈱
営業部
チーフマネジャー
(勤続年数 14.3 年)

【功績の概要】

営業担当として 11 年 1 ヶ月にわたり自社製品の販売を通じて、地域に根差した提案と顧客満足度の向上に努め、営業部の牽引役となり、会社の業績に貢献。2021 年にチーフマネジャーに就任して以降、営業マンに農家様の播種に関する課題解決につながる製品の販売を、実演を主体に実行させるとともに、農家様への納品時にも製品の能力を発揮してもらえる説明を丁寧に行う会社の方針を忠実に実践させることで、業績に貢献している。

営業担当時には県・試験場・メーカーと協力し、新技術/新製品の開発に貢献（ソバの湿害回避を目的とした小畦立て播種技術の開発）。

松川佐織

キャニコム
世界初商品開発 line
世界初商品開発部
開発業務グループ
(勤続年数 15.1 年)

【功績の概要】

長年にわたり開発部門のアシスタントとして、業務サポートに従事。開発図面の出図、製造部・品質部との連携、各種手配、諸事務処理など円滑な内部運営を実現させ、新製品の開発・改良へ多大に貢献している。

井神美緒

三陽機器㈱
札幌営業所
リーダー
(勤続年数 22.0 年)

【功績の概要】

札幌営業所に 22 年勤務し、営業事務に加え、部品出荷等の業務もマルチに行っている。柔軟で的確な仕事ぶりは社内のみならず、取引先からも高い評価を得ている。常に自己成長を目指す姿勢は、他の社員の見本となっている。

嶌　拓生

静岡製機㈱
農機営業部
施設設計課係長
(勤続年数 33.1 年)

【功績の概要】

入社以来、共同乾燥及び精米施設の設計施工部門に所属。物件の購買・出荷業務の主担当として、高品質・低コスト・納期遵守を念頭に置き、誠実に職務を遂行し会社の業績に大きく貢献している。また、豊かな経験と知識のもと、後進の育成に対しても熱心な指導で尽力しており、能力、人柄の両面でなくてはならない人材である。

五藤智明

㈱太 陽
生産本部物流部
部長
(勤続年数 32.10 年)

【功績の概要】

入社以来長きに亘って物流業務に従事。現場での実務経験も豊富なことから問題解決力に優れ、その的確な指示から部下からの信頼も厚い。また、広い視野と柔軟な思考を持ち合わせ、先読み能力に優れている。

江南裕司

㈱タカキタ
営業本部本州営業部
中国営業所所長
(勤続年数 31.1 年)

【功績の概要】

入社以来営業の第一線を歩み、2011 年関西営業所課長、2019 年本州営業部部長代理、2020 年中国営業所所長に就任し現在に至る。

常に営業の第一線にあって社業の発展、部下の指導育成に大いに貢献した。

大野慎一

ハスクバーナ・ゼノア㈱
営業本部
西部支店支店長
(勤続年数 20.8 年)

【功績の概要】

入社以来 20 年間、国内営業部門に従事。営業担当として西部支店で中国、四国地域を担当し、持ち前の明るさと高いコミュニケーション力で販売店様との信頼関係を築き、トップセールスマンとして活躍。2011 年からは大阪、東京、西部、九州の各支店で支店長を歴任。営業戦略の実行、市場状況の解析、目標達成計画策定、そして後進の営業活動の指導・監督を実施し、顧客サービスの向上にも熱意を持って尽力した。2022 年には最優秀支店賞を受賞するなど、当社の売上拡大、製品ブランドの付加価値拡大に大きく貢献している。

久保　淳

本田技研工業㈱
二輪・パワープロダクツ事業本部
パワープロダクツ事業統括部
営業部営業一課主事
(勤続年数 41.2 年)

【功績の概要】

2002 年よりは長年に渡る海外駐在を含めたパワープロダクツ事業を担当。2012 年よりは国内営業担当を務め 2020 年から 2 年間、市場要望の高かったリヤロータリー耕うん機の開発責任者を務め、製品上市に貢献した。お客様の期待に応え、計画を上回る販売実績を上げ事業拡大に寄与した。

鎌田浩司

松　山㈱
営業部物流センター長
兼商品課長
(勤続年数 29.1 年)

【功績の概要】

入社以来一貫して営業部門に従事。この間、市場開拓やシェアの確立を進めてきた。現在は、物流センター長兼商品課長として、販売状況を的確に把握し、製品在庫運営の基盤確立に努めている。

真摯な姿勢と柔軟かつ適切な対応力により各営業所との信頼は厚く、営業部全体としての業績の向上ならびに顧客の信用・信頼の向上に寄与してきた。

並木修一

松　山㈱
資材部副部長兼
資材課長兼現品課長
(勤続年数 38.1 年)

【功績の概要】

1992 年に入社し、製造現場での経験を積んだ後、1999 年に資材部現品課で受入業務に従事。2004 年には資材部資材課に配属され、2018 年に課長、2023 年に副部長に昇格した。

現在は、積極的に部下の指導に尽力しながら部門を取りまとめている。また、責任感の強さ、真面目さ、行動力の高さは秀でており、社内はもとより取引先からも厚い信頼を得ている。

小布施祐一郎

やまびこジャパン㈱

農林西日本営業部部長補佐
兼管理業務課課長
兼広島支店支店長
(勤続年数 32.6 年)

【功績の概要】

1991 年の入社以来 32 年間、主に関東以西地区にて営業最前線で活躍し、特に 2013 年からは松本営業所長、2016 年からは新潟営業所長として国内営業の発展に尽力した。2020 年からは広島支店長としてその豊富な営業経験のもと、お客様への対応はもとより、社内の人材育成と販売店への技術研修、指導など多岐にわたって活躍している。

宮田泰典

㈱山本製作所

九州営業所
南九州事務所
(勤続年数 36.11 年)

【功績の概要】

入社以来営業一筋で、南九州地区のコイン精米機などの農業用機械の営業やメンテナンスに従事している。約束は必ず守るというファンづくり活動と、本人の誠実な人柄により、社内外の誰からも信頼される社員である。

担当地区は離島もあり、移動に時間がかかることもある中、日程調整など工夫を凝らし、各現場を行き来することができた。

売上に貢献するだけでなく、後進の育成にも努めている。

三陽機器㈱ 井神美緒さん

ハスクバーナ・ゼノア㈱ 大野慎一さん

やまびこジャパン㈱ 小布施祐一郎さん

㈱山本製作所 宮田泰典さん

代表謝辞：本田技研工業㈱ 久保淳さん

アグリテクノサーチ㈱ 浦野寛也さん

㈱IHI アグリテック 原田英明さん、牧洋文さん

㈱神崎高級工機製作所 坂本徹也さん

キャニコム 松川卓さん、松川佐織さん

㈱ササキコーポレーション 加賀沢豪紀さん

静岡製機㈱ 杉山治樹さん、嶌拓生さん

㈱タイガーカワシマ 野代雅弘さん

㈱太陽　田村浩二さん、宮地達也さん、五藤智明さん

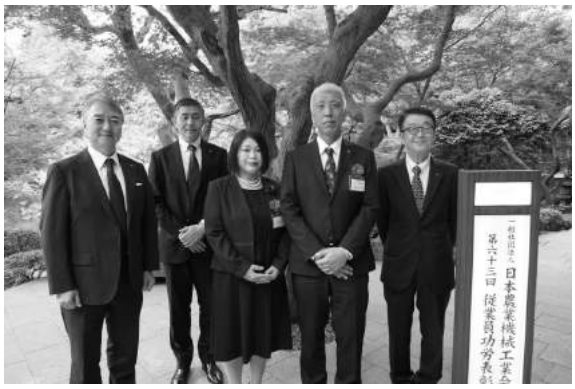
㈱タカキタ　江南裕司さん、藤長渉さん

ニューデルタ工業㈱　五十嵐佳久さん

ハスクバーナ・ゼノア㈱　大野慎一さん

本田技研工業㈱　小林浩さん、久保淳さん

松山㈱　鎌田浩司さん、並木修一さん



やまびこジャパン㈱　小布施祐一郎さん

㈱山本製作所　宮田泰典さん、長瀬輝明さん

アグリエボリューション
出張報告

日農工・専務理事　田村敏彦

2024 年 2 月 13～14 日にベルギーのブリュッセルで開催されたアグリエボリューション会合（12 か国＋EU の農機業界団体の集まり）に出席してきましたので、その概要について報告します。

1. CEMA 理事会に参加 （2 月 13 日）

Secretary General の Mr. Charlie O'brien からアグリエボリューションの活動内容についてプレゼンテーションを行った。CEMA 理事会の審議が長引いたことから時間がなかったため、質疑応答などはランチ会場で適宜行なわれた。

会議の様子

会議後のランチ

2. アグリエボリューション会合（2 月 13～14 日）

場　所：イタリア FEDERUNACOMA のブリュッセル事務所
対面出席：英 AEA，米 AEM，西 ANSEMAT，仏 AXEMA，
伊 FEDERUNACOMA，日 JAMMA，土 TARMAKBIR，
WEB 出席：露 Rosspetsmash

（議論の結果概要）

- **法人化に向けた作業**
  イタリアでの法人登記に向けて、各国メンバーは必要な文書に署名し、イタリアのアポスティーヨ（原本保証）を取得して、FEDERUNACOMA の Mr. Marco Pezzini へ送付する。
- **メンバーの分類**
  これまでは賛助会員又は準会員としていたが、名称を“Affiliate Member”として統一し、その資格を明確に定義した。定義運営委員会には参加できるが理事会には参加できない、投票権はない、年会費は 3,500 ユーロ。
- **カントリーレポート**
  「需要と供給」が一目で分かるような各国共通項目を追加するべく、Economic Committee で検討することになった。
- **グローバルな技術・規制環境を共有するための新たな仕組み作り**
  米国 AEM からの問題提起を受けて、建設機械分野で

行われている会合(JTLM)のような新しい枠組みを検討することになり、アメリカ、欧州、アジアから1名を選んでタスクフォースを立て上げ、4月の Web 会議で提案することになった。アジアからは私が指名されました。（他に出席者がいなかったため！）

- **温室効果ガス関連**

  米国 AEM から、温室効果ガスの報告に際しての測定方法、計算方法などについてのガイドラインについて情報提供があった。

- **今後のイベント**

  2024 年 11 月 7 日、eima2024 において Press Conference と reception を開催する。

会議の様子

会議後の集合写真

イタリア農業機械工業会 FEDERUNACOMA は、欧州議会政府へのロビーイング拠点として、European Commission ビルから歩いて5分の場所に事務所を構えている。

FEDERUNACOMA が入居しているビル

入口にはロゴマーク

3. JTLMタスクフォースの検討結果

時差の関係もあってタスクフォースとして議論する時間が持てなかったため、メールでの意見交換を経て私が案を作成した。4 月 11 日の Steering Committee meeting で説明・審議の結果承認された。

JTLM task force report

April 9, 2024
JTLM task force

JTLM (construction equipment sector) is scheduled to be held in Tokyo in April 2024, and the host organization will be Japan Construction Equipment Manufacturers Association (CEMA).
We surveyed and evaluated, and then we found there are some problems from our viewpoint.

- There are many participants in the conference (more than 50 people), so the burden on the host association is big personnel burden and expense burden. (CEMA collects 10,000 yen (€60) for lunch and dinner from participants.)
- The purpose of JTLM is information sharing. As there are now more regulatory concerns, there are also more experts to explain each issue. As a result, the number of participants has increased.
- The content presented at meetings does not lead to concrete actions, making it difficult to see good results.

Therefore, when introducing JTLM to the agricultural machinery sector, the following three points need to be improved.

- Reducing the burden on host association
- Narrow down the theme for each meeting
- Make results visible

We propose "AGRIEVOLUTION Joint Technical Liaison Framework"

AGRIEVOLUTION
Joint Technical Liaison Framework
(Proposal)

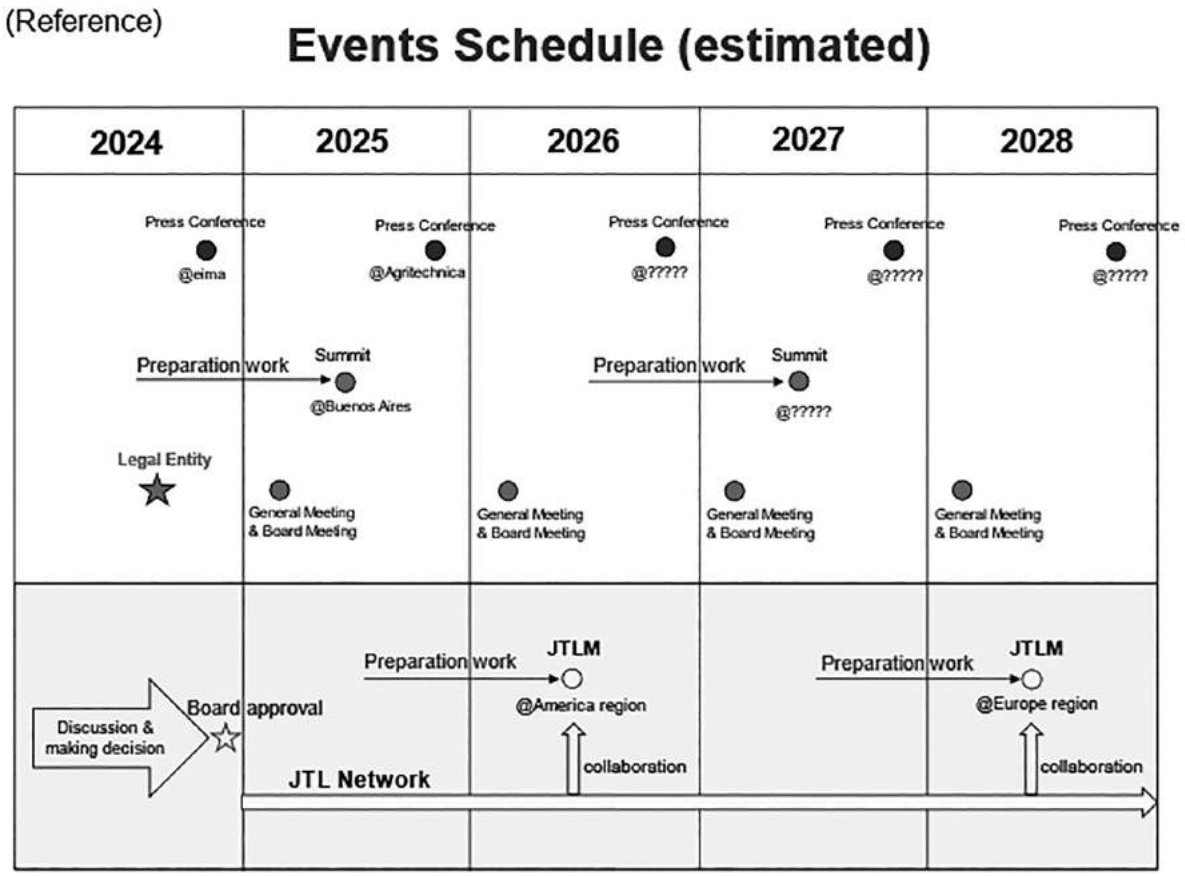
JTL Network (Virtual) ⟷ collaboration ⟷ **JTL Meeting (Real)**

JTL Network (Virtual)

1. Each association appoints technical staff and creates their mailing list
2. Technical staff from each association monitors legal regulations and standards in each region and sends relevant information to mailing lists when changes occur
3. The receiving association provides the information to their member companies
4. As necessary, associations with high interests will collaborate to solve problems

JTL Meeting (Real)

1. Hold a meeting once every two years
   The host association rotates among 3 regions
   (2026 America, 2028 Europe, 2030 Asia)
   *The summit is planned at Buenos Aires in 2025
   It is realistic to hold two events every other year
   (Reference: See "Events Schedule")
2. Share technical information as well as successful experiences in solving problems
3. The number of participants in the meeting should be limited to around 20 to 30 to reduce the burden on the host association
4. Therefore, it is effective to narrow down the theme for each meeting



【番外編】

CEMA 事務局の配慮により、欧州議会の内部を視察し、農業政策担当者とも面談をする機会に恵まれました。欧州議会の議員数 750 は人口に比例して加盟国に配分されるが、右派から左派まで約 10 のグループが存在しており、政策ごとに多数派工作が行われる、とのことです。

欧州議会での公用語（共通に使う言語）はなく、各国が自国の言語で発言し、議場を取り巻くブースには加盟国ごとに 5 名の通訳が同時通訳を行います（1 人が数ヶ国語を操る）。すでに脱退した英国や未加盟のトルコの通訳ブース（国記号標識あり）も設置されていました。

欧州議会会議場

会議場の内部

欧州議会・農業政策担当者のレク

会議場内の視察

ブリュッセルは何度か訪れていますが、最大の観光名所と言えば世界一美しい広場と言われているグランプラスです。そぐそばには小便小僧の像もあり、いつも観光客で賑わっています。あまり知られてはいませんが、ベルギーの漫画の主人公 TINTIN（タンタン）のブティックショップも近くにあります。

グランプラス

TINTIN ブティックショップ

日本からベルギーへの JAL 直行便がないため、パリからタリス（国際高速列車）に乗って行くのが便利で、パリ北駅からブリュッセル南駅までノンストップの約 1 時間 20 分で着きます。しかも、お昼時をまたぐ列車の 1 等車両に乗れば、ランチが無料で付いてきます。フランスなので当然ワイン（小瓶）も付きます。

赤いタリス（THALYS）

無料のランチ

特にパリで困るのはトイレですが、北駅の地下のトイレが一新されて奇麗になっていました。勿論有料（1 ユーロ）ですが、スマホアプリ、プリペイドカード、現金 1 ユーロ硬貨が使えます。不正入場防止のため、おばさんがゲートの後ろで睨みをきかせていました。

パリ北駅（Gare du Nord）

駅地下の新しいトイレ

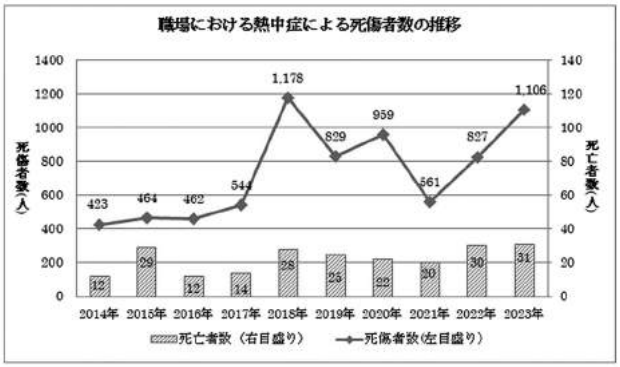
現在、ロシアのウクライナ進攻の余波を受けて、ロシア上空を飛行機は飛べないので、アラスカ、カナダ北端を経由して欧州各国へ行くことになり、以前より1時間強長くかかります。運が良ければ北極のオーロラが見られるので、そのために左の窓側席を確保することをお薦めします。私はラッキーにも見ることができました。今年の運を全部使ってしまったようで、今後が不安です。（涙）

令和５年職場における熱中症による死傷災害の発生状況

令和６年５月31日　厚生労働省 労働基準局安全衛生部

1. 職場における熱中症による死傷者数の状況（2014～2023年）

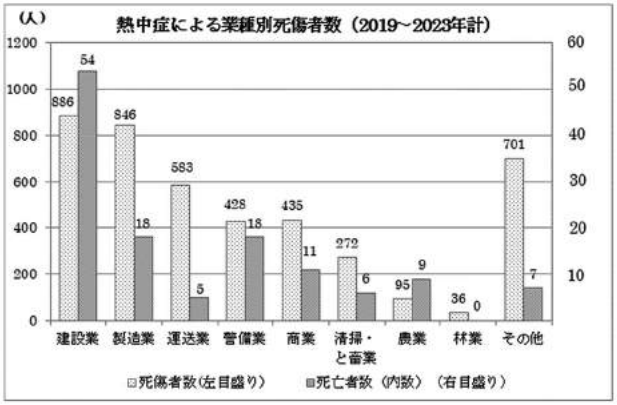
職場での熱中症による死亡者及び休業４日以上の業務上疾病者の数（以下合わせて「死傷者数」という。）は、令和５年（2023年）に1,106人となった。うち死亡者数は31人となっている。



2. 業種別発生状況　（2019～2023年）

2019年以降の業種別の熱中症の死傷者数をみると、建設業、次いで製造業で多く発生していた。

2023年の死亡災害については、建設業において12件と最も多く発生していた。死傷者数については、建設業209件、製造業231件となっている。



3. 月・時間帯別発生状況　（2019～2023年）

(1) 月別発生状況

2019年以降の月別の熱中症の死傷者数をみると、全体の約８割が７月又は８月に発生していた。

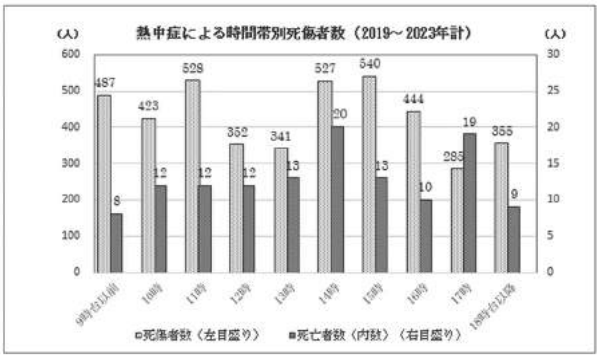
熱中症による死傷者数の月別の状況(2019～2023年)　(人)

	4月以前	5月	6月	7月	8月	9月	10月以降	計
2019年	1 (0)	29 (0)	45 (1)	177 (5)	472 (15)	97 (3)	8 (1)	829 (25)
2020年	2 (0)	16 (1)	85 (0)	115 (4)	651 (16)	84 (1)	6 (0)	959 (22)
2021年	4 (0)	7 (1)	41 (0)	213 (7)	269 (12)	20 (0)	7 (0)	561 (20)
2022年	2 (0)	14 (0)	184 (10)	291 (9)	280 (10)	46 (1)	10 (0)	827 (30)
2023年	5 (0)	21 (0)	63 (1)	431 (18)	493 (10)	86 (2)	7 (0)	1,106 (31)
計	14 (0)	87 (2)	418 (12)	1,227 (43)	2,165 (63)	333 (7)	38 (1)	4,282 (128)

※　4月以前は1月から4月まで、10月以降は10月から12月までを指す。
※　（　）内の数値は死亡者数で内数である。

(2) 時間帯別発生状況

2019年以降の時間帯別の死傷者数をみると、15時台が最も多く、次いで11時台が多くなっていた。なお、日中の作業終了後に帰宅してから体調が悪化して病院へ搬送されるケースも散見された。



※9時台以前は０時から９時台まで、18時台以降は18時台から23時台までを指す。

4. 年齢別発生状況　（2019～2023 年）

2019 年以降の年齢別の熱中症の死傷者数をみると、全体の約５割が５０歳以上となっていた。

熱中症による死傷者数の年齢別の状況　（2019～2023年）　（人）

	19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上	計
2019年	18 (0)	57 (0)	53 (1)	55 (2)	58 (0)	79 (3)	117 (9)	98 (3)	111 (3)	69 (1)	114 (3)	829 (25)
2020年	24 (0)	54 (0)	51 (0)	56 (1)	82 (2)	87 (5)	134 (2)	123 (4)	105 (2)	93 (3)	150 (3)	959 (22)
2021年	12 (1)	46 (0)	25 (0)	41 (0)	36 (2)	53 (2)	69 (3)	65 (3)	70 (4)	58 (1)	86 (4)	561 (20)
2022年	10 (0)	39 (2)	72 (1)	62 (3)	69 (1)	72 (1)	103 (5)	93 (3)	94 (4)	87 (3)	126 (7)	827 (30)
2023年	20 (0)	80 (2)	71 (2)	48 (0)	88 (1)	90 (6)	122 (1)	136 (4)	133 (4)	120 (4)	198 (7)	1,106 (31)
計	84 (1)	276 (4)	272 (4)	262 (6)	333 (6)	381 (17)	545 (20)	515 (17)	513 (17)	427 (12)	674 (24)	4,282 (128)

※　（　）内の数値は死亡者数で内数である。

5. 2023 年の熱中症による死亡災害の事例

【死亡災害全体の概要】

- 総数は 31 件で、被災者は男性 30 名、女性１名であった。
- 発症時・緊急時の措置の確認・周知していたことを確認できなかった事例が 28 件あった。
- 暑さ指数（WBGT）の把握を確認できなかった事例が 25 件あった。
- 熱中症予防のための労働衛生教育の実施を確認できなかった事例が 18 件あった。
- 糖尿病、高血圧症など熱中症の発症に影響を及ぼすおそれのある疾病や所見を有している事が明らかな事例は 12 件あった。

≪屋内作業での発症≫

熱中症は、必ずしも屋外での作業でのみ発症しやすいわけではないことに留意が必要。

屋内作業においては、炉の近傍など特定の熱源から近いところでの作業による発生がみられる。また、特定の熱源がない場合も、高温多湿と考えられる室内環境において多く発生している。室内の冷房設備の故障時や、外気導入後の冷却が不十分な状況下で熱中症を発症したとする事例も見られる。

≪熱中症発症時の服装≫

死傷災害の中には、熱中症発症時に通気性の悪い衣服を着用していた事例が見られる。アスベスト除去作業で着用する防護服など、通気性の悪い衣服については、首からの体温の放熱を妨げるなど深部体温を上昇させることから、熱中症予防のため WBGT 基準値の補正が必要。

(参考)「STOP！熱中症　クールワークキャンペーン」実施要綱：『衣類の組合せにより暑さ指数（WBGT）に加えるべき着衣補正値（℃-WBGT）』

≪熱中症発症者に対する対応や発見の遅れ≫

熱中症発症者の中には、体調不良を訴え、休憩させた際に周囲の目が行き届かず、周囲が気づいたときには容態が急激に悪化していたり、一人作業をしていて倒れているところを発見されたりと、熱中症発生から救急搬送までに時間がかかる事例もある。

一方で、被災者の自覚症状からすぐに病院に行っている事例では、休業見込期間が比較的短い傾向が見られる。

その他、医療機関での診察を受けて快方に向かったものの、帰宅後に悪化し、重症化した例も見られる。

≪熱中症を原因とする二次災害≫

熱中症の発症が、二次災害の発生につながる事例も見られる。熱中症により意識を失って転倒し、頭部や肩を強く打った事例、車両の運転中に熱中症を発症し交通事故につながった事例などがある。

【厚生労働省】STOP!　熱中症　クールワークキャンペーン（職場における熱中症予防対策）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116133.html

（令和 6 年　キャンペーン実施要綱：https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000900483.pdf）

職場における熱中症予防情報：https://neccyusho.mhlw.go.jp

【農林水産省】農作業安全対策＞熱中症対策について

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen

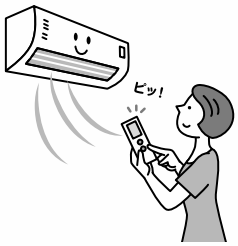
【環境省】熱中症予防情報サイト（WBGT 値）

https://www.wbgt.env.go.jp

熱中症予防のために

暑さを避ける!

扇風機やエアコンで温度をこまめに調節



遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用

外出時には日傘や帽子を着用

天気のよい日は日陰の利用、こまめな休憩

吸湿性・速乾性のある通気性のよい衣服を着用

保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす

⚠ 『熱中症警戒アラート』発表時には、外出をなるべく控え、暑さを避けましょう

こまめに水分を補給する!

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じていなくてもこまめに水分・塩分などを補給

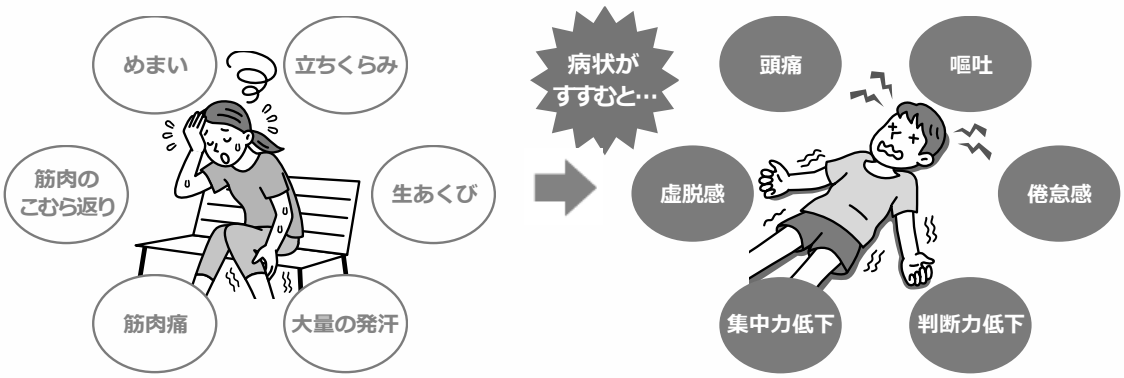
●熱中症予防のための情報・資料サイト

熱中症予防のための情報・資料

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/nettyuu/nettyuu_taisaku/

「熱中症」は、高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく室内で何もしていないときでも発症し、救急搬送されたり、場合によっては死亡することもあります。
熱中症について正しい知識を身につけ、体調の変化に気をつけるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

熱中症の症状



応急処置をしても症状が改善されない場合は医療機関を受診しましょう

熱中症が疑われる人を見かけたら(主な応急処置)

エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など涼しい場所へ避難

衣服をゆるめ、からだを冷やす
(首の周り、脇の下、足の付け根など)

水分・塩分、経口補水液※などを補給
※水に食塩とブドウ糖を溶かしたもの

チェック!

自力で水が飲めない、応答がおかしい時は、ためらわずに救急車を呼びましょう!

ご注意

暑さの感じ方は、人によって異なります

その日の体調や暑さに対する慣れなどが影響します。
体調の変化に気をつけましょう。

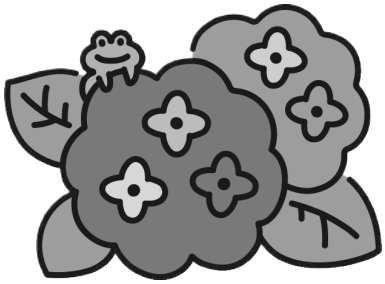
室内でも熱中症予防!

暑さを感じなくても室温や外気温を測定し、扇風機やエアコンを使って温度調整するよう心がけましょう。

高齢者や子ども、障害のある方は、特に注意が必要!

熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。
高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、
暑さに対するからだの調整機能も低下しているので、注意が必要です。
また、子どもは体温の調節能力がまだ十分に発達していないので気を配る必要があります。

厚生労働省 ひと、くらし、みらいのために Ministry of Health, Labour and Welfare



日農工だより

第６１回定時総会の開催

第６１回定時総会

令和6年6月6日（木）東京都港区白金台・八芳園にて、第61回定時総会を開催いたしました。

①令和5年度貸借対照表及び正味財産増減計算書について、②理事及び監事の交代について、2件の審議事項はそれぞれ承認されました。

また、総会後に第171回理事会を開催し、以下の通り新役員が承認されました。

会　長	増田長盛（ヤンマーアグリ㈱）**【新】**
副会長	渡邉　大（株式会社クボタ）**【新】**
〃	冨安司郎（井関農機株式会社）
〃	齋藤　徹（三菱マヒンドラ農機㈱）
〃	金子常雄（金子農機株式会社）
〃	尾頭正伸（株式会社丸山製作所）
〃	久松朋水（株式会社太陽）
監　事	藤森秀一（カンリウ工業株式会社）
〃	山本丈実（㈱山本製作所）**【新】**
専務理事	石井伸治（日農工）**【新】**
常務理事	川口　尚（日農工）

総会、理事会につづいて、第63回従業員功労表彰式を執り行い、会員企業から推薦を受けた31名（出席30名）の受賞者に、木股会長より表彰状が授与されました。（1～10ページ参照）

木股前会長と増田新会長

今後の主なスケジュール

◇ 令和６年１０月２９日（火）地方大会
ホテルブエナビスタ　（長野県松本市）

◇ 令和７年１月８日（水）新年賀詞交歓会
東京プリンスホテル（港区芝公園）

◇　令和6年6月6日付で、日農工専務理事に石井伸治（いしい・しんじ）が着任いたしましたので、ご挨拶させていただきます。

みなさま、初めまして。去る6月6日の定時総会において専務理事に就任した石井と申します。よろしくお願いいたします。

歴史と伝統ある（一社）日本農業機械工業会の専務理事として、業界振興、事務局の円滑な運営という職務の責任の重さを実感しております。

まずは自己紹介させていただきます。

生まれは岡山（両親の故郷です）、育ちは神戸と明石、大学は四国・徳島です。後述しますが、通産省（当時）に就職して初任地と最後の勤務地が広島でした。今は横浜在住ですが、西日本、特に、瀬戸内に縁がありました。今でも、年に数回は実家の明石や、墓がある岡山に帰っています。

1983年に通産省（当時）に入省し、2020年3月に定年退職するまで勤めました。

その間、機械業界振興、情報化政策（サイバーセキュリティなど）、産業保安（電気・ガスの安全）、標準化（主に機械、電気分野）、中小企業振興（主に技術開発支援）、資源エネルギー政策（国際担当）、通商政策（APECやG7等のマルチ）などを経験しました。また、環境庁（当時）や外務省（本省）への出向や、アメリカ（ニューヨーク）や中国（北京）勤務もあり、経済産業に関して内外で多様かつ貴重な経験をさせて頂きました。

機械業界の振興に関しては、2008年～2009年に、産業機械課において、生産機械等を担当し、農業機械も担当いたしました。農業機械業界に関しては、その当時とは、ずいぶん変わっていると思いますので、早々にキャッチアップしていきたいと思います。

余談ですが、ニューヨーク勤務は、2001年7月からでした。赴任してすぐに同時多発テロがおきて、仕事や生活の状況は一変しました。郊外の家を見つけて、家族を呼び寄せようとしたところでしたが、結局家族が合流したのは約半年遅れ。私は、当時のツインタワーには行けませんでした。また、北京の勤務は、2012年8月からでしたが、ちょうどその頃に尖閣諸島の国有化がなされ、現地では日系企業の事業所や日本食店舗が焼き討ちにあい、日本大使館前で反日デモが公然と行われたときでした。着任早々の仕事は、現地政府への抗議や経産省への日系企業の被害状況等の報告でした。私が海外赴任する度に、何か状況が一変します。もう行くことはありませんが。

もう少し、個人の紹介をいたしますと、高校ではサッカー部、大学時代は自動車（初代ランサーに乗ってました）、就職当初の20代の広島勤務当時、オフロードバイクで林道ランや全国ツーリングをしていました。結婚してからは育児もあり、残念ながらバイクは手放しました。30代でランニングを始めて、昼休みは皇居周回ラン。フルマラソンは完走2回だけですが、ハーフマラソンは頻繁に出ていました。50代の広島勤務時代にサイクリングを始めました。休日には瀬戸内海の島々を巡るのが楽しみで、サイクリストの聖地であるしまなみ海道には10回ほど行きました。50代には厳しいルートもありましたが、良い思い出です。

合計約7年間、広島で勤務した影響で野球はカープファンです。古葉監督、山本浩二選手、鉄人衣笠祥雄選手がまだ現役の頃から応援しています。

約4年前、（一社）日本産業機械工業会にお世話になったのですが、その時からゴルフを始めました。あまり上達していませんが、機会を設けて皆様と楽しいプレーをしたいと思います。

最後になりますが、農業機械業界のますますの発展のために、微力ながら力を尽くしたいと考えております。皆様方の御支援、御指導のほどよろしくお願いいたします。

新社長の紹介

〈 株式会社　タカキタ 〉

藤澤龍也（ふじさわ・たつや）氏が代表取締役社長に就任されました。
藤澤社長の主な経歴は、1994年4月 株式会社タカキタ入社、2019年4月 営業本部本州営業部長、2019年6月 執行役員営業本部長 兼 本州営業部長、2021年6月 取締役執行役員海外営業本部担当 兼 営業本部長 兼 本州営業部長、2023年4月 取締役執行役員海外営業本部担当 兼 営業本部長、2023年6月 取締役常務執行役員製造開発本部・海外営業本部担当 兼 営業本部長、2024年4月1日 株式会社タカキタ 代表取締役社長にご就任。

新社長に抱負を語っていただきました。
「 現在、私達が直面している世界的な人口増加や地球環境の保全・食料自給率の向上など様々な課題に向き合い、企業活動を通じて持続可能な農業基盤の構築に貢献する為に、高品質な自給飼料の増産と食料自給率の向上に取組み、そして耕畜連携・循環型農業に寄与する製品群の開発・提案に努めて参る所存です。 」

趣味は、ゴルフ、スノーボード、サッカー
座右の銘は、「 歳月人を待たず 」
三重県出身
大阪学院大学国際学部国際学科出身
家族は、両親、夫人、長男（大学生）と猫

【本社所在地】
〒518-0441 三重県名張市夏見 2828
株式会社 タ カ キ タ
TEL(0595)63－3111／FAX(0595)64－0857

施肥播種作業機、粗飼料収穫・調製作業機、堆肥散布機、給餌作業機、除雪作業機の生産、大型ベアリング旋削・研磨加工

ホームページ https://www.takakita-net.co.jp

パワープッシュマニア

コンビラップマシーン

細断型ホールクロップ収穫機

汎用型微細断飼料収穫機

編集後記

「蛍の光」のメロディーにのせて

▽ スーパーマーケットなどで閉店時間になると店内放送で流れてくる「蛍の光」は、スコットランドの民謡“Auld Lang Syne”を原曲とした日本の編曲唱歌であることは良く知られています。原曲の歌詞は、旧友と再会して酒を酌み交わす、という内容のようですが、なぜか日本語の歌詞が惜別の内容になっているため、この曲が流れてくると、物悲しい気持ちになる方も多いのではないでしょうか。

また、夕方になると近くの小学校から流れてくる「夕焼～け小焼け～で日が暮れて～♪」というフレーズでお馴染みの童謡「夕焼け小焼け」もなぜか物悲しく、懐かしい情景が浮かんできます。

▽ 同じように夕方頃になると、「こちらは防災〇〇市です。行方不明になっていた方は先程保護されました。」という市町村の防災放送が流れることがあります。

すでにご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、防災放送で「保護」と「発見」の違いは、対象となる人が生きていたか、すでに死亡していたか、という違いです。「保護」は、行方不明者が無事に発見され安否を確認したうえで保護対象となった際に用いられます。
一方、「発見」は、行方不明者が死亡して発見された際に用いられます。あえて死亡という事実をぼかすために「発見」と呼ぶことで、遺族側に起こり得る問題を事前に回避しています。

このようなアナログな情報伝達手段はいずれなくなるでしょうが、日本らしい情緒や人のぬくもりが消えていくのは寂しいものです。

▽ さて、長らくご愛読いただきました「編集後記」も今回で私の執筆は最後になります。笑顔でお別れしたいと思います、さようなら。そして、ありがとうございました。
I would like to express my sincere gratitude to all of you for your warm support.

（編集後記執筆：田村敏彦）

ひまわり —日農工会報— Vol. 80／夏季号　　令和6年(2024年) 7月1日発行

発行人／　田 村 敏 彦

発行所／一般社団法人 日本農業機械工業会
〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号(機械振興会館)
TEL 03-3433-0415／FAX 03-3433-1528
URL http://www.jfmma.or.jp
E-mail sunflower@jfmma.or.jp

●無断転載を禁ず